

令和元年度水稻作況情報

○耕種概要

- ・場所 和歌山県農業試験場内圃場（和歌山県紀の川市貴志川町高尾 160）
- ・供試品種 キヌヒカリ・きぬむすめ・ヒノヒカリ
- ・播種期 5月21日
- ・移植期 6月10日
- ・移植方法 機械移植3本植
- ・栽植密度 20.8株/m²(16cm×30cm)
- ・施肥 (N-P₂O₅-K₂O kg/10a)

基肥 4.8-7.2-5.6 追肥①（幼穂形成期頃） 2.4-0-3.0 追肥②（追肥①の10日後頃） 2.4-0-3.0

○気象

- ・生育期間

9月上旬から10月にかけて平年並か平年よりも高温で推移し、10月第3半旬以降、降水量が多く、日照時間が少なかった。

○生育概況

- ・成熟期は「キヌヒカリ」、「きぬむすめ」で平年より1日遅く、「ヒノヒカリ」では平年並みであった。
- ・収量は「キヌヒカリ」、「きぬむすめ」で平年並み、「ヒノヒカリ」では平年より多かった。穂数は「キヌヒカリ」で平年よりやや少なく、「きぬむすめ」、「ヒノヒカリ」では平年より多かった。一穂粒数はいずれの品種でも平年より多かった。玄米千粒重、登熟歩合は「キヌヒカリ」で平年並み、「きぬむすめ」、「ヒノヒカリ」では平年より低い値となった。
- ・整粒率は「きぬむすめ」が73.8%と高く、「キヌヒカリ」、「ヒノヒカリ」では66.2%～68.0%であった。

項目		キヌヒカリ	きぬむすめ	ヒノヒカリ
最高分けつ期 (月/日)	本年値	7月20日	7月20日	7月20日
	平年比(日)	+7	+6	+4
出穂期 (月/日)	本年値	8月9日	8月19日	8月22日
	平年比(日)	+2	+2	0
成熟期 (月/日)	本年値	9月13日	9月25日	10月4日
	平年比(日)	+1	+1	0
面積あたり穂数 (本/m ²)	本年値	335.6	375.4	370.6
	平年比(%)	97	115	111
一穂粒数 (粒/穂)	本年値	89.4	112.5	94.5
	平年比(%)	105	116	107
玄米千粒重 (g)	本年値	22.8	21.6	21.6
	平年比(%)	99	93	93
登熟歩合 (%)	本年値	83.4	70.1	84.4
	平年比(%)	99	81	97
精玄米重 (kg/10a)	本年値	571	636	639
	平年比(%)	98	99	107

注) 平年比は、過去7年間のデータのうち、最小値と最大値を除いて平均した数値との比較

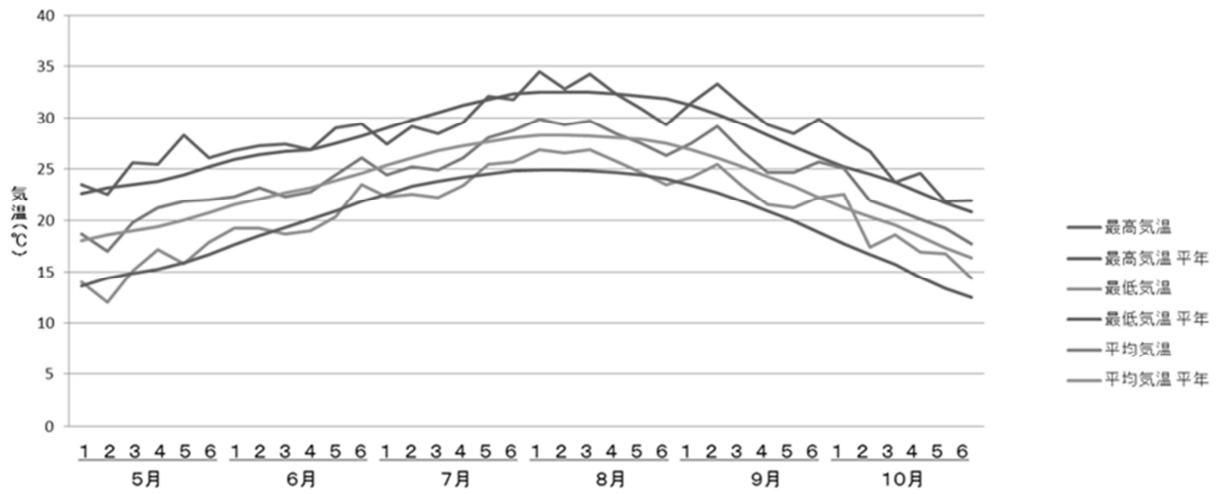
「きぬむすめ」は過去の調査期間が7年に満たないため、平年比を記載していない

出穂期、成熟期の数値の-（マイナス）は「早い」を、+（プラス）は「遅い」を示す

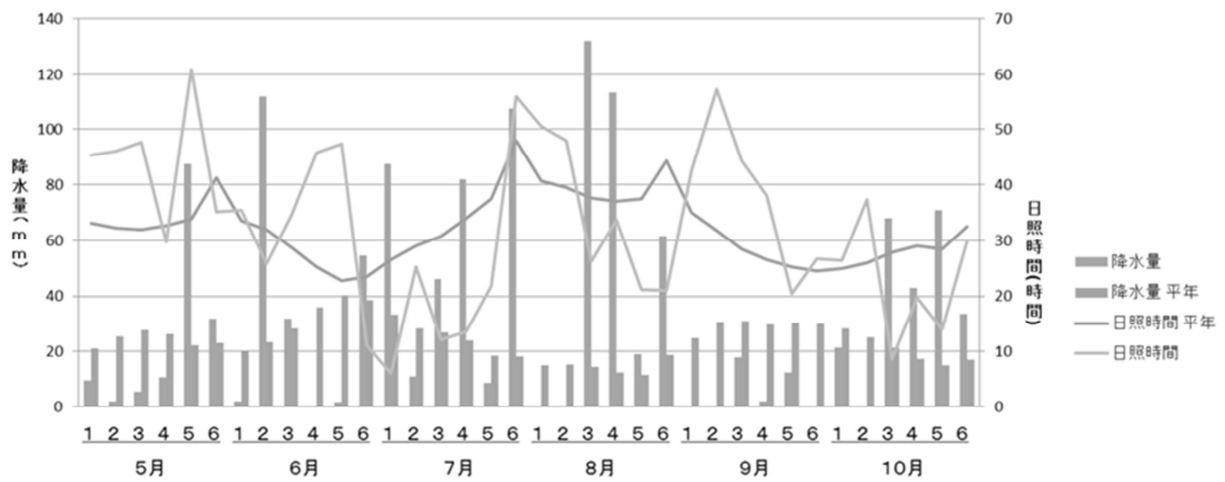
千粒重、精玄米収量は、玄米水分15%換算値

項目		キヌヒカリ	きぬむすめ	ヒノヒカリ
整粒(%)	本年値	68.0	73.8	66.2
	未熟粒(%)	26.5	25.4	29.8
被害粒(%)	本年値	5.0	0.6	3.1
	死米(%)	0.4	0.3	0.4
着色粒(%)	本年値	0.3	0.0	0.5

注) 数値は穀粒判別器(静岡製機ES-1000)で測定したもの



半旬別気温の推移(2019)



半旬別降水量及び日照時間の推移(2019)